



学校・家庭・地域が一体となって行う 夢育て（ふるさと・キャリア教育）

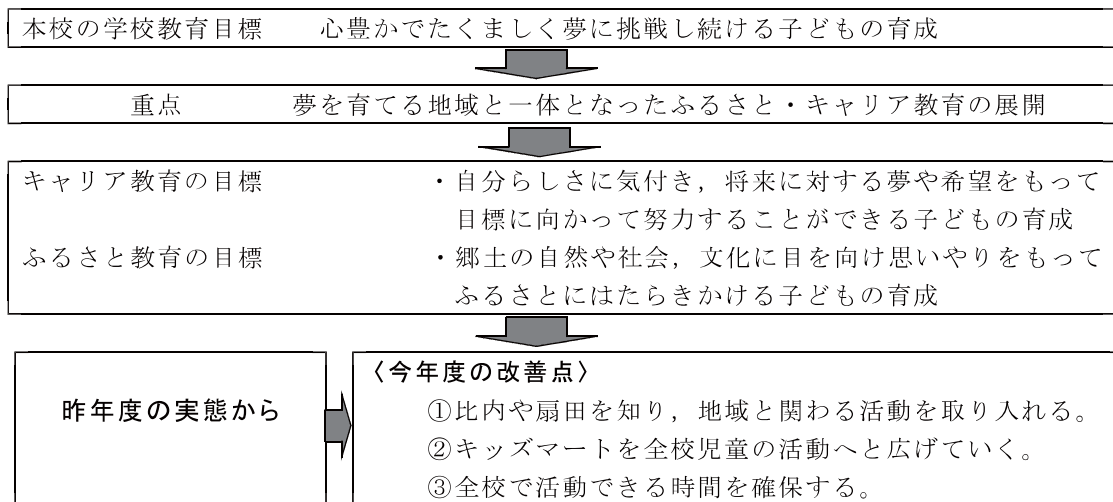
～夢育てタイムの実践から～

大館市立扇田小学校 教諭 山城 貴子 伊藤久美子
高橋理恵子 永瀬有希子

1 はじめに

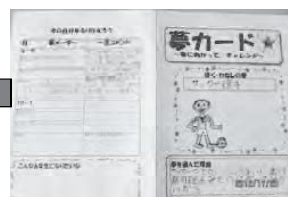
本校は、キャリア教育に取り組み6年になる。6年の活動の中で確立されてきたものは、キャリア教育を推進する校内組織、キャリア教育に対する家庭の理解、学校支援地域本部やPTAとの連携である。今日は、学校・家庭・地域が一体となっていて行ってきた本校の夢育て（ふるさとキャリア教育）について紹介したい。

2 確かな読みの力を身に付ける指導



3 全校で取り組んだ「夢育て」の取り組み

4月	年間指導計画の立案
5月	夢カードの作成
6月	見て・聞いて・感じて ふるさと集会
7月	山コチンチョコを学ぼう集会 夢だよりの発行 キャリア教育実践授業 (全学級・授業参観で行う)
8月	山コチンチョコ
9月	比内町民歌を歌おう
10月	比内町民歌を披露しよう (学習発表会)
11月	校内ふるさと川柳 コンクール



夢カード

・前後期の区切りに担任と保護者から励ましのコメント



ふるさと集会

・扇田ガイドマップを持って、縦割り班で扇田を探検



キャリア教育実践授業

・地域から講師を招いてキャリア教育に関する授業を実施

4 夢育てタイム（総合的な学習の時間）の取組

(1) 6年生～キッズマート大作戦～ 商工会との連携による活動を通して

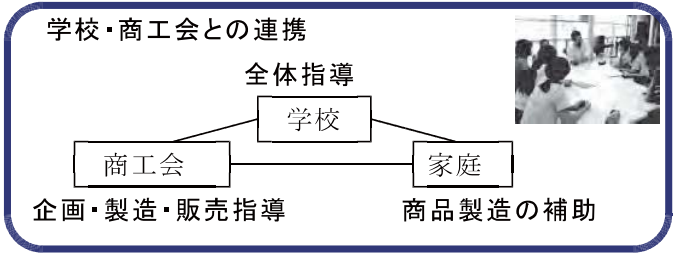
6年生の「総合的な学習の時間」で目指す子ども像は

- ・自ら課題を見つけ、課題をよりよく解決する子ども
- ・地域のよさを再確認し、いつまでも地域を大切にしている子ども

キッズマートを通して

ふるさとの人々の思いを感じ、ふるさとへの誇りと愛着をもつ子を育てたい

- 〈活動の流れ〉☆商工会の指導
- ①扇田商店街の歴史や商人祭りの思いを学ぶ（☆）
 - ②事業計画の作成
 - ③販売商品の最終決定（☆）
 - ④事業計画書の作成（☆）
 - ⑤試作品作り（☆）
 - ⑥開店準備
 - ⑦開店（☆）
 - ⑧全校への報告会



販売体験を通しての学び

- ・自分たちだけではできなかった。働く大人達のすごさを改めて感じた。
- ・何かを成功させるためには、協力することが大切だと分かった。

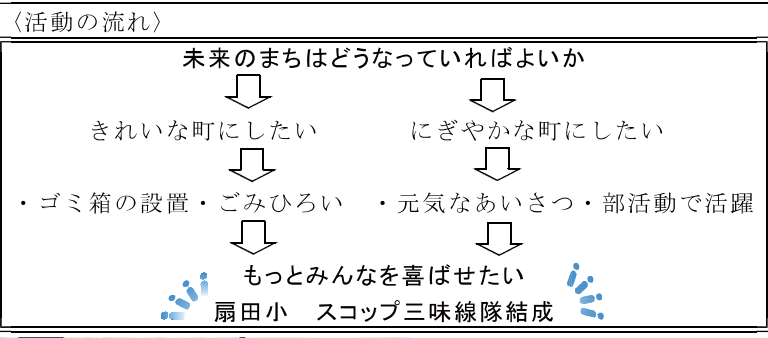
(2) 4年生～未来のまちへ～ 学習成果を生かした地域貢献

4年生の「総合的な学習の時間」で目指す子ども像は

- ・自ら課題を見つけ、課題を意識して解決する子ども
- ・地域に生活する人々の思いを感じ取り、地域への愛着を深める子ども

未来のまちへ
を通して

友達と協力して活動し、進んで地域の人々とかかわろうとする子どもを育てたい



ゴミ箱設置のお願いも自分たちで！！



ふれあいサロン、地域交流会、ディサービス等
地域に出かけスコップ三味線を披露
(地域から出演依頼が殺到！！)

- ・友達と力を合わせるといろいろなことができる。
- ・自分たちにできることはたくさんある。

5 成果と課題（成果○ 課題△）

- 地域と一体となった取組により双方向の活性化につながっている。
- ふるさと・キャリア教育が子ども達の自発的な新たな取り組みに広がってきている。
- △キッズマートが本校の核となっていくような取組の蓄積と内容の改善。